

“時の道”を歩こう!

東経135度の子午線が通る明石は「時のまち」。「時の道」と名づけられた散歩道には“時”にまつわる施設や歴史文化スポットが多く、明石の魅力が堪能できる。

明石市立天文科学館



「時のまち」明石のシンボル。時や宇宙について学べる展示や、国内現役最古のプラネタリウムがあり、ゆったりと星空散策を楽しめる。14階の展望室から望む明石海峡大橋や明石の町の眺めは絶景。

兵庫県明石市人丸町2-6 TEL/078-919-5000
営業時間/9:30~17:00(入館は16:30まで)
休館日/月・第2火曜日(祝日の場合は翌日)、
年末年始

柿本神社



明石海峡を見渡す人丸山公園の高台にある。飛鳥時代の宮廷に仕えた万葉歌人・柿本人麻呂公をまつり、火災除・安産・学問祈願に大勢の人が訪れる。西鳥居前には延命長寿の水で知られる名水「亀の水」が湧いている。

兵庫県明石市人丸町1-26 TEL/078-911-3930
拝観時間/9:00~17:00(社務所受付は16:30まで)

明石城



江戸初期、小笠原忠真によって築城された明石城。国の重要文化財に指定された翼櫓(たつみやぐら)、坤櫓(ひつじさるやぐら)をはじめ、堀、池が現存する。明石城を中心に明石公園が整備され、多くのスポーツ施設がある。自然もいっぱい、桜の名所としても人気。

兵庫県明石市明石公園1-27 TEL/078-912-7600



「永楽堂 魚の棚店」 明石ぺったん焼



目の前の海で水揚げされた「まえもん」の魚介を封じ込めたぺったん焼。人気の真ダコはピリッと辛くて香ばしい。土・日曜日は焼きたてを食べ歩きできる。

兵庫県明石市本町1-2-9 TEL/078-912-3977
営業時間/10:00~18:00 定休日/不定休



「鮪屋 海路」 たこのやわらか煮



甘辛くて、口の中でほろほろほどけるタコの煮物はご飯のおかずやお酒のおつまみにぴったり。店の奥で作っていて、あつあつの出来たてが並んでいる。

兵庫県明石市本町1-1-22 TEL/078-918-0011
営業時間/9:00~16:00 定休日/不定休



魚の棚商店街でみつけた 明石のタコグルメ



「よし川」 明石焼



毎朝明石の生ダコをゆがき、控えめの油で焼いた明石焼は、ふわとろの口溶けでおだしにつけるとやさしい味が広がる。プリプリの生ダコ鉄板焼きも絶品。

兵庫県明石市本町1-2-16 TEL/078-911-8311
営業時間/10:00~なくなり次第終了
定休日/木曜日、不定休



「三ツ星蒲鉾」 まだこの丸揚げ



60年続く老舗の天ぶら屋さんがつくるまだこの丸揚げは、明石ダコが丸ごと1匹入っていて、食べ応え抜群。定番商品以外にオリジナル天ぶらがいろいろ。

兵庫県明石市本町1-1-11 TEL/078-911-2525
営業時間/8:00~18:00 定休日/不定休
※「まだこの丸揚げ」は週末のみ数量限定販売



「うおんたな」で
海鮮ショッピング
明石の台所 P

あかし 明石港

AKASHIKO

兵庫県明石市本町



写真左上: 威勢よく魚が競り落とされる昼網/ 左下: 昼網の魚はお昼過ぎに店頭へ/ 右: 店先につられたゆでダコがおもしろい

対岸に淡路島を望み、美しい海岸線と明石海峡が広がる明石は、今も昔も海上交通の要衝で、風光明媚な地として知られている。それとともに人々を引きつけてやまないのが、地元で「うおんたな」と親しまれている「魚の棚商店街」だ。全長約350mのアーケードに鮮魚店や練り製品、乾物を扱う商店や飲食店が所狭しと並んでいる。

一番のお目当ては、昼のせり「昼網」で水揚げされたばかりの新鮮な魚だ。明石海峡は豊富なエサがある豊かな漁場で、潮流が激しいことから、ここで育った魚は身が引き締まっておいしい。特に明石ダコは格別で、コリコリとした歯ごたえと濃厚なうま味がたまらない。うおんたなには獲れたての明石ダコはもちろん、タコを使ったグルメがいっぱい。食べて、買って、練り歩こう。

OMIAGE



明石のり
栄養豊富な明石海峡の激しい潮流にもまれながら育った明石のりは、肉厚で香りが良く、色、ツヤの良さが知られる。日本有数の生産量を誇り、栄養価が高く、おみやげや贈り物に最適。

